

おはようございます。

本日ここに、令和8年第1回日の出町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位のご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

定例会の開会にあたり、町政運営の状況について申し述べ、議会並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

初めに、第4回議会定例会以降の「諸般の報告」並びに「町長報告」をさせていただきます。

まず、諸般の報告ですが、

1月5日、職員仕事始め式に引き続き、日の出町賀詞交歓会を開催いたしました。

町内の公的機関や行政委員会の皆様のご臨席のもと、昨年10月の合併70周年・町制施行50周年記念で制作したスライドショーを上映するとともに、日の出町の歌「ひのでユートピア」を全員で合唱し、新春をお祝いすることができま

した。

1月11日には、日の出町消防団出初式が3年ぶりに町民グラウンドにて、厳粛に執り行われました。

昨年11月に開催された西多摩地区消防操法大会において、小型ポンプ操法の部で第3分団が優勝、自動車ポンプの部で本部分団が3位入賞を果たされましたので、あらためて団員の皆様への表彰も行われました。

1月12日には、日の出町二十歳を祝う会がイオンモール日の出において開催され、130名の皆様が参加されました。久しぶりの再会を喜ぶ晴れやかな表情が微笑ましく、日の出町の将来を担う皆様のご活躍をお祈りしております。

1月13日には、日の出町表彰式を挙行し、長年にわたり町政発展に多大なご貢献を賜りました皆様に、自治功労者表彰、自治表彰、感謝状を贈呈させていただきました。

1月24日、五日市警察署での武道始め式に出席いたしま

した。鍛え抜かれた署員の方々により柔道と剣道が披露され、士気の高さを感じることができました。

1月28日には、西多摩地域広域行政圏協議会が青梅市役所で開催されました。令和8年度からの5か年計画の策定にあたり、西多摩地域の将来像として、「水と緑に恵まれた自然環境を生かしながら、地域の連携に基づく新たな活力と文化を創造する圏域」を目指す将来像が確認されました。

2月6日、青少年問題協議会を開催し、青少年を取り巻く環境と課題について、状況報告と情報共有をさせていただきました。

2月7日には、西多摩地区医療懇話会が開催され、出席いたしました。西多摩医師会の理事の先生の皆様と西多摩地域8市町村の首長が一堂に会し、町民の皆様が安心して医療が受けられる体制の一層の充実に向けた有意義な懇談が行われました。

次に、町長報告をいたします。

まず、町長報告第1号は、「日の出町合併70周年・町制施行50周年記念事業の報告について」でございます。

報告に記載のとおり、この節目を町全体で祝うため、多くの関係者の皆様のご理解とご協力のもと、20件の記念事業を実施し、町民相互の交流を通じて、コミュニティの醸成、郷土愛を育む契機とすることができました。

次に、町長報告第2号は、「日の出町行政改革推進計画の策定について」でございます。

第六次日の出町長期総合計画の策定方針において、長期総合計画と行政改革推進計画は、計画期間や方向性の整合を図ったうえで一体的に策定運用していくこととしており、令和8年度から令和11年度までの重点取組内容をお示しするものであります。

今後は、両計画を一体的に推進することで、持続可能な行政サービスの提供に向け、全庁を挙げて横断的に取り組んでまいります。

次に、町長報告第3号は、「入札結果報告」でございます。報告に記載のとおり、令和7年12月初旬から令和8年2月中旬までに入札を行った件数は7件でございます。

落札金額の合計は1千504万円余りで、指名業者は全部で40者、入札回数は7回でございます。

次に、町長報告第4号は、「日の出町と協同乳業株式会社との包括的連携・協力に関する協定の締結について」でございます。

住民サービスの向上及び健康的な生活を実現することを目的として、令和7年12月23日、日の出町役場において調印式を執り行いました。

主な内容といたしましては、食育に関する事項、地域振興に関する事項、健康維持・増進に関する事項、災害対策等、地域の安全・安心に関する事項において、相互連携・協働による取り組みを図ってまいります。

次に、町長報告第5号は、「令和7年（行コ）第233号損害賠償請求控訴事件の報告について」でございます。

令和8年1月21日に東京高等裁判所より判決が言い渡され、町の正当性を認める第一審判決を支持し、控訴を棄却するというものでした。

なお、判決に対する上告期間中に控訴人による上告がなされなかったため、本判決は主文のとおり確定いたしました。

次に、町長報告第6号は、「令和8・9年度後期高齢者医療保険料率について」でございます。

後期高齢者医療制度の保険料率は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、2年に1度見直すこととされております。

添付してある資料は、最終案となっておりますが、去る1月29日の令和8年第1回東京都後期高齢者医療広域連合議会定例会において、最終案のとおり、原案可決されておりますことを申し添えます。

次に、町長報告第7号は、「第2期日の出町地域福祉計画の策定について」でございます。

地域福祉計画は、社会福祉法に基づく法定計画で、第六次日の出町長期総合計画との整合を図ったうえで、昨年11月11日の全員協議会で説明し、パブリックコメントを経て策定いたしました。

町民一人ひとりが主役となり、お互いに支え合いながら自分らしく暮らすことができる「地域共生社会」の実現に向け、取り組んでまいります。

最後に、町長報告第8号は、「空き家対策諸施策に関する制度の見直しについて」でございます。

従来の空き家バンクの登録要件を見直し、耐震基準を満たさない空き家も登録可能といたします。

さらに、若者世代の定住促進を図るため、若者世代空き家利活用リノベーション等補助金制度を改正し、賃貸借物件も補助の対象に加えることといたします。

各制度改正の施行日は、令和8年4月1日とするものでございます。

これからも空き家対策を進め、持続可能な地域づくりを目指してまいります。

「諸般の報告」並びに「町長報告」につきましては、以上でございます。

さて、去る2月10日の議会臨時会におきまして、「第六次日の出町長期総合計画 基本構想及び前期基本計画」並びに、「日の出町組織条例の全部改正」の議案をご承認いただきました。

これを受け、今次定例会におきましては、長期総合計画の6つの体系に沿った31施策ごとの事業計画と、その裏付けとなる予算を中心にご審議いただくため、議案をご提案いたします。

事業計画につきましては、基本構想に掲げるまちの将来像「みんなでつくろう日の出町『暮らしたくなるまち』の実現」に向け、令和8年度において、日の出町が重点的に取り組む事業の内容や効果、必要経費などを明らかにするものでございます。

令和8年度につきましては、31施策全てにわたり事業を企画立案し、全体で65事業を計画いたしました。

また、その裏付けとなる予算につきましては、一般会計及び特別会計、そして公営企業会計である下水道事業会計を合わせた全会計で、172億5,938万円となり、過去最大の予算規模となりました。

前年度比では、14億6,981万円、9.3%の増加となります。

令和8年度予算は、今から31年前の平成7年度予算を上回る規模となりましたが、平成7年度当時は、つるつる温泉の建設をはじめ、大久野中学校屋内運動場の建設、公共下水道の敷設や三吉野土地区画整理事業の施行など、普通建設事業が盛んに行われていたとき以来の大きな規模となります。

これらを含め今次定例会には、人事案2件、条例案5件、予算案10件、契約案1件、町道認定案1件、合計19件の当初議案を提案いたしております。

よろしくご審議のほどをお願い申し上げ、議会定例会の開会にあたり、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。